

「HCI プログラミングレポート」

提出日 2015年 1月 31日

12a0000 ○○ ○○

■ 1 アプリの名称

高校お受験☆志望校決めようアプリ

■ 2 アプリの概要

このアプリは、5教科の模試の結果を入力し、入力した結果より偏差値を算出し、合格できそうな高校の名前を表示します。また、ユーザの各教科の成績と平均点を比較するためにグラフを表示します。メニューバーでは、気分を変えるために、背景の色が変わるメニューを準備しています。

■ 3 アプリのデモ

図1は起動画面です。この画面では、各教科の模試の結果をテキストフィールドに入力します。メニューバーより、色を選択することで背景等の色を変えることができます。点数により、偏差値が計算され、偏差値の値により合格できそうな高校名が表示されます。



図1 起動画面



図2 色を変え数値を入力し実行した結果

■ 4 考察

このアプリの特徴は、成績をグラフで表した所です。ユーザの得点と平均値との差が一目で分かるようにしています。工夫した点は、偏差値を計算する際に、ユーザの成績以外に、他の人の成績が必要だったので、乱数を用いて計算しました。また、各教科の平均点にも乱数を用いています。難しかった点は、グラフィックスの部分です。棒グラフを表示しようとした際、縦の棒グラフを表示しようとする、座標の関係で扱いづらかったので、横の棒グラフを用いました。今後の展開としては、複数の人から模試の結果を入力してもらい、模試の平均点や偏差値を随時更新できるようなアプリにしたいです。